

第 236 回価格審査委員会議事要旨

開催日時、場所	2023 年 6 月 16 日（金）午後 3 時 00 分～4 時 55 分 経済調査会会議室
出席委員	井上清敬、加藤佳孝、久後翔太郎、小路直彦、野口貴文（委員長）（五十音順）

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果																								
1. 前回議事概要の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回議事概要案が承認された。 																								
2. 「積算資料」7 月号土木系資材の価格変動の妥当性について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 審査対象資材のうち、7 月号で掲載価格に変動が生じる土木系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; width: 25%;"><品目></th> <th style="text-align: center; width: 25%;">[地区]</th> <th style="text-align: center; width: 50%;">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">【上伸した資材】</td> </tr> <tr> <td>セメント</td> <td>福島、関東、北陸（福井除く）、静岡、中国、四国、熊本、宮崎</td> <td>セメントメーカーは昨年 10 月出荷分から 3,000 円以上の値上げに取り組んでいる。新年度に入り売り腰をより一層強め、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td>山形</td> <td>原材料コスト増加等を理由に組合は昨年 11 月より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、セメントの再値上げを受けた組合が売り腰を強め、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td>さいたま</td> <td>原材料、輸送コスト増加を理由に組合は今年 3 月より値上げを打ち出す。非組合員の影響が限られる中、足並みをそろえて売り腰を強め、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td>金沢</td> <td>原材料コスト増加、出荷量減少を理由に組合が昨年 8 月より打ち出した値上げの未達分について、新年度入り後、売り腰を強め、今年 3 月に続き、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td>長野</td> <td>原材料コスト増加を理由に組合は今年 4 月より値上げを打ち出す。域内に有力な非組合員工場がなく、隣接地区からの流入もみられない中、需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td>京都</td> <td>原材料コスト増加等を理由に京都広域協組は今年 4 月より値上げを打ち出す。高い組織率を背景に強気の姿勢で交渉を進めた結果、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。</td> </tr> </tbody> </table>	<品目>	[地区]	(理由)	【上伸した資材】			セメント	福島、関東、北陸（福井除く）、静岡、中国、四国、熊本、宮崎	セメントメーカーは昨年 10 月出荷分から 3,000 円以上の値上げに取り組んでいる。新年度に入り売り腰をより一層強め、市況上伸。	生コンクリート	山形	原材料コスト増加等を理由に組合は昨年 11 月より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、セメントの再値上げを受けた組合が売り腰を強め、市況上伸。	生コンクリート	さいたま	原材料、輸送コスト増加を理由に組合は今年 3 月より値上げを打ち出す。非組合員の影響が限られる中、足並みをそろえて売り腰を強め、市況上伸。	生コンクリート	金沢	原材料コスト増加、出荷量減少を理由に組合が昨年 8 月より打ち出した値上げの未達分について、新年度入り後、売り腰を強め、今年 3 月に続き、市況上伸。	生コンクリート	長野	原材料コスト増加を理由に組合は今年 4 月より値上げを打ち出す。域内に有力な非組合員工場がなく、隣接地区からの流入もみられない中、需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。	生コンクリート	京都	原材料コスト増加等を理由に京都広域協組は今年 4 月より値上げを打ち出す。高い組織率を背景に強気の姿勢で交渉を進めた結果、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。
<品目>	[地区]	(理由)																							
【上伸した資材】																									
セメント	福島、関東、北陸（福井除く）、静岡、中国、四国、熊本、宮崎	セメントメーカーは昨年 10 月出荷分から 3,000 円以上の値上げに取り組んでいる。新年度に入り売り腰をより一層強め、市況上伸。																							
生コンクリート	山形	原材料コスト増加等を理由に組合は昨年 11 月より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、セメントの再値上げを受けた組合が売り腰を強め、市況上伸。																							
生コンクリート	さいたま	原材料、輸送コスト増加を理由に組合は今年 3 月より値上げを打ち出す。非組合員の影響が限られる中、足並みをそろえて売り腰を強め、市況上伸。																							
生コンクリート	金沢	原材料コスト増加、出荷量減少を理由に組合が昨年 8 月より打ち出した値上げの未達分について、新年度入り後、売り腰を強め、今年 3 月に続き、市況上伸。																							
生コンクリート	長野	原材料コスト増加を理由に組合は今年 4 月より値上げを打ち出す。域内に有力な非組合員工場がなく、隣接地区からの流入もみられない中、需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。																							
生コンクリート	京都	原材料コスト増加等を理由に京都広域協組は今年 4 月より値上げを打ち出す。高い組織率を背景に強気の姿勢で交渉を進めた結果、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。																							

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果	
	生コンクリート	山口 原材料コスト増加を理由に組合は今年 1 月より値上げを打ち出す。新年度入り以降、新規工事の発注が進むにつれ、値上げ交渉が進展し、市況上伸。
	生コンクリート	徳島 原材料コスト増加を理由に組合は今年 4 月より値上げを打ち出す。域内に有力な非組合員工場がない中、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。
	生コンクリート	松山 出荷量減少、原材料コスト増加を理由に組合は今年 4 月より値上げを打ち出す。非組合員も値上げに追随し、値上げ交渉が進展して、市況上伸。
	生コンクリート	佐賀 原材料、輸送コスト増加を理由に組合は今年 1 月より値上げを打ち出す。新年度入り後、官民の新規工事の発注が進むにつれ、交渉が進展し、市況上伸。
	コンクリート用砂 (細目) コンクリート用砕石	青森 製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカーは今年 4 月より値上げを打ち出す。今年 4 月から生コンの値上げを打ち出した主需要者である生コン工場が値上げを受け入れ、市況上伸。
	コンクリート用砂 (荒目) (細目) コンクリート用砕石	神戸 大手建材店の多くが今年 4 月より大阪府砂利石材協同組合に加入、共同販売を開始し、併せて採算性改善を理由に値上げを打ち出す。安定供給を優先する需要者が受け入れ、市況上伸。
	コンクリート用砂 (荒目) (細目)	佐賀 製造コスト増加を理由に販売業者は今年 4 月より値上げを打ち出す。生コン市況が上昇した主需要者である生コン工場が値上げを受け入れ、市況上伸。
	コンクリート用砕石 クラッシュラン	岡山 需要が堅調な中、複数工場の閉鎖で需給はややひっ迫気味に推移。製造コスト増加を理由にメーカーが今年 4 月より打ち出した値上げが浸透し、市況上伸。
	軽油	全国 政府の補助金が減額された影響で元売卸価格は上昇。流通業者は採算重視の姿勢で販売価格への転嫁を進め、市況上伸。

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果	
ストレートアスファルト	那覇	沖縄地区では、県内唯一の油槽所を有するメーカーが4月以降の原油調達コスト上昇を反映して値上げを実施し、市況上伸。
鉄筋コンクリートU形	静岡	原材料、運搬コスト増加を理由にメーカーは値上げを打ち出す。需要減少に危機感を抱いたメーカーが足並みをそろえて売り腰を強め、市況上伸。
ヒューム管外圧管B形1種	中部	原材料、運搬コスト増加を理由にメーカーは値上げを打ち出す。運搬コストのさらなる増加から足並みをそろえて売り腰を強め、市況上伸。
ヒューム管外圧管B形1種	那覇	需要減少による工場経費率の上昇、運搬コスト増加等を理由に協同組合は昨年10月より値上げを打ち出す。県外からの流入がほぼない中、採算重視の姿勢で売り腰を強め、市況上伸。
RCボックスカルバート	大阪	原材料、運搬コスト増加を理由にメーカーは今年1月より値上げを打ち出す。足並みをそろえて売り腰を強めた結果、需要者が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。
ベンチフリーム	姫路	ほ場整備工事で需要堅調な中、原材料、運搬コスト増加を理由に最大手メーカーは今年1月より値上げを打ち出す。他社も値上げに追随し、足並みをそろえて売り腰を強め、市況上伸。
コンクリート積みブロック	熊本	災害復旧工事で需要堅調な中、原材料コスト増加を理由に大手メーカーは今年2月より値上げを打ち出す。他社も値上げに追随し、足並みをそろえて売り腰を強め、市況上伸。
【下落した資材】 異形棒鋼	北陸（新潟除く）、近畿、中国、九州	需要が精彩を欠く中、流通業者は現行価格の維持に努めている。電気料金の影響が少ない西日本では、原材料の鉄スクラップ価格下落から需要者の指し値が強まり、市況下落。
鉄スクラップ	札幌、金沢、名古屋、大阪、広島、高松、福岡、那覇	国内発生量は依然低調だが、需要は盛り上がりを欠き、市況はじり安で推移。輸出向け出荷が一時的に集中して反発した東日本以外の地区では、市況下落。

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果																		
<p>○生コンクリートの価格変動について、一度に大幅な値上げが浸透している地区と段階的に値上げが進んでいる地区があるが、この違いの理由は。</p> <p>○生コンクリートの協同組合について、組合を脱退した会社が再度加入するようなケースはあるのか。</p> <p>3. 「積算資料」7月号建築系資材の価格変動の妥当性について</p> <p>4. 「土木施工単価」夏号土木工事費の価格変動の妥当性について</p>	<p>ストレートアスファルト 全国（那覇除く） ストアス価格算定期間内の元売原油調達価格は下落し、元売会社は卸価格を引き下げた。ディーラーは道路舗装会社との価格改定交渉において卸価格の変動額を反映し、市況下落。</p> <p>・地区事情なり、組合の方針の差ということになるが、一度に大幅な値上げを行うと需要者の負担や反発が大きいと受け入れられやすいように段階的に値上げを行うケースとなるべく価格を据え置いて、値上げせざるを得ない状況になったら早めに値上げのアナウンスをして需要者に値上げ受け入れの理解と準備を求めるケースがみられる。</p> <p>・組合を脱退した会社やもともと非組合員だった会社が方針の転換で組合に加入するケースは各地区でみられる。また、会社の方針の変更で組合を脱退するケースもある。</p> <p>・審査対象資材のうち、7月号で掲載価格に変動が生じる建築系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</p> <table border="1" data-bbox="638 929 1468 1881"> <thead> <tr> <th data-bbox="638 929 861 963"><品目></th> <th data-bbox="861 929 1085 963">[地区]</th> <th data-bbox="1085 929 1468 963">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="638 974 861 1008">【下落した資材】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 1019 861 1052">型枠用合板</td> <td data-bbox="861 1019 1085 1086">福井、中部、近畿、中国、四国、九州</td> <td data-bbox="1085 1019 1468 1220">需要者は依然当用買いに徹しており、需要は低調。産地価格は底打ち感が出始め、為替の円安もあり流通業者は現行価格維持に努めている。在庫が豊富な西日本では、引き続き市況下落。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 1243 861 1276">正角材 杉 (KD)</td> <td data-bbox="861 1243 1085 1276">全国</td> <td data-bbox="1085 1243 1468 1411">新規住宅需要は依然盛り上がり不足、荷動きに改善はみられない。需要の不透明感や輸入材との競合から、一部で販売価格を引き下げる動きがみられ、市況下落。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 1433 861 1467">平角材 米松 (KD)</td> <td data-bbox="861 1433 1085 1467">全国</td> <td data-bbox="1085 1433 1468 1635">新規住宅需要は依然盛り上がり不足、荷動きに改善はみられない。世界的な需要減少により価格が下落した欧州材や割安な国産材との価格競争が続いており、市況下落。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 1657 861 1691">電線・ケーブル</td> <td data-bbox="861 1657 1085 1691">全国</td> <td data-bbox="1085 1657 1468 1870">国内電気銅建値は5月平均でt当たり118万円台と前月比5万円台の下落。高止まりしていた銅価が今年初めて120万円台を割り込んだことから、需要者の値引き要求が強まり、市況下落。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・審査対象工種のうち、夏号で掲載価格に変動が生じる土木工種、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は次のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</p>	<品目>	[地区]	(理由)	【下落した資材】			型枠用合板	福井、中部、近畿、中国、四国、九州	需要者は依然当用買いに徹しており、需要は低調。産地価格は底打ち感が出始め、為替の円安もあり流通業者は現行価格維持に努めている。在庫が豊富な西日本では、引き続き市況下落。	正角材 杉 (KD)	全国	新規住宅需要は依然盛り上がり不足、荷動きに改善はみられない。需要の不透明感や輸入材との競合から、一部で販売価格を引き下げる動きがみられ、市況下落。	平角材 米松 (KD)	全国	新規住宅需要は依然盛り上がり不足、荷動きに改善はみられない。世界的な需要減少により価格が下落した欧州材や割安な国産材との価格競争が続いており、市況下落。	電線・ケーブル	全国	国内電気銅建値は5月平均でt当たり118万円台と前月比5万円台の下落。高止まりしていた銅価が今年初めて120万円台を割り込んだことから、需要者の値引き要求が強まり、市況下落。
<品目>	[地区]	(理由)																	
【下落した資材】																			
型枠用合板	福井、中部、近畿、中国、四国、九州	需要者は依然当用買いに徹しており、需要は低調。産地価格は底打ち感が出始め、為替の円安もあり流通業者は現行価格維持に努めている。在庫が豊富な西日本では、引き続き市況下落。																	
正角材 杉 (KD)	全国	新規住宅需要は依然盛り上がり不足、荷動きに改善はみられない。需要の不透明感や輸入材との競合から、一部で販売価格を引き下げる動きがみられ、市況下落。																	
平角材 米松 (KD)	全国	新規住宅需要は依然盛り上がり不足、荷動きに改善はみられない。世界的な需要減少により価格が下落した欧州材や割安な国産材との価格競争が続いており、市況下落。																	
電線・ケーブル	全国	国内電気銅建値は5月平均でt当たり118万円台と前月比5万円台の下落。高止まりしていた銅価が今年初めて120万円台を割り込んだことから、需要者の値引き要求が強まり、市況下落。																	

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果		
	<品目>	[地区]	(理由)
<p>○港湾工事のヒアリング調査で元請の情報が多いが、専門工事業者にもヒアリングしているのか。</p> <p>5. 「建築施工単価」夏号建築工事費の価格変動の妥当性について</p>	【上申した工種】		
	鉄筋工	大阪、福岡	<p>需要は再開発工事を中心に大阪は万博関連、九州は半導体工場建設や防衛省工事などで増加傾向。職人不足による需給ひっ迫を受け、値上げが一部浸透し、市況上伸。</p>
<p>○「ダクト工事」について、ヒアリング調査では、職人不足の状態に解消の見込みはないとのことだが、先行きは価格上昇ではなく、横ばいの見通しか。</p> <p>6. その他 (1) 次回開催予定</p>	鉄筋工（港湾）	全国	<p>担い手確保に注力する専門工事業者は、職人の待遇改善の原資を確保すべく取引価格の引き上げを求めている。元請業者がこれを受け入れ、市況上伸。</p>
	型枠工（港湾）		
	コンクリート打設工（港湾）		
	<p>・港湾工事は、専門工事業者もあるが規模が小さい業者が多く、また専門工事業者以外に複数の工種をこなす多能工が施工するケースも多い。そのため、ヒアリング調査は元請業者を中心にを行い、補足的に専門工事業者にも行っている。</p>		
	<p>・審査対象工種のうち、夏号で掲載価格に変動が生じる建築工種、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は次のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</p>		
	<品目>	[地区]	(理由)
	【上申した工種】		
	型枠工事	札幌、東京	<p>再開発工事やマンションを中心に需要は堅調。総合工事業者は労務の確保を優先して取引価格を引き上げ、市況上伸。</p>
	ダクト工事	全国	<p>都市部の再開発工事に加え、各地の物流施設、データセンターの新設・増床工事など需要は堅調。慢性的な技能労働者不足の中、工事の進捗を優先する元請が値上げを受け入れ、市況上伸。</p>
	<p>・職人不足の状況や都市部の再開発工事、半導体工場等の設備投資工事などで需要が堅調なことは、価格の上昇圧力になるが、「ダクト工事」は今回の価格上昇の前に冬号でも上伸しており、一服感が出ているため、当面は横ばいで推移するとみている。</p>		
	<p>・2023年7月18日（火）15時～17時と決定。</p>		
			(以 上)

価格審査委員会規約

(目的)

第 1 条 一般財団法人 経済調査会が実施する資材価格及び工事費(以下「資材価格等」という。)の調査結果について、その妥当性を高め調査の信頼性を向上させることを目的として、第三者による価格審査委員会(以下「委員会」という。)を設置するものとする。

(委員会の事務)

第 2 条 委員会は、代表理事の委嘱に基づき、次の事務を行う。

- 一 資材価格等(定期刊行物に掲載するものに限る。以下同じ。)の調査結果の妥当性について審査すること。審査は公共工事において重要度の高い品目、工事費を選定して行うものとする。
- 二 その他資材価格等の調査に関して必要と認められる事項について審議すること。

(委員会の委員及び任期)

- 第 3 条 委員は公正中立の立場で審査を適切に行うことのできる学識経験等を有する者のうちから、代表理事が委嘱する。
- 2 委員会は、委員 8 人以内で組織する。
 - 3 委員の任期は、2 年とする。ただし再任を妨げない。また、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
 - 4 委員は、非常勤とする。

(委員長)

- 第 4 条 委員会に委員長を置き、委員の互選により選任する。
- 2 委員長は、委員会を代表する。
 - 3 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

(委員会の開催)

第 5 条 委員会は、委員長が招集し、原則として毎月 1 回開催する。

(審査の報告・助言)

第 6 条 委員会は、第 2 条により審査の対象となった事項に関し、必要に応じて代表理事に対し審査結果の報告または助言を行う。

(意見等の聴取)

第 7 条 委員会は、第 2 条の事務を行うにあたり、必要に応じて委員以外の者から意見等を聴取することができる。

(秘密を守る義務)

第 8 条 委員は第 2 条の事務を処理する上で知り得た秘密を他に漏らしてはならない。その職を退いた後も、また同様とする。

(事務局)

第 9 条 委員会の事務局は、一般財団法人 経済調査会 調査監理部審査室に置く。なお事務局は価格動向、価格変動理由等の資料を委員会に提出するものとする。

附則

この規約は、平成 15 年 11 月 13 日から施行する。

この規約は、平成 16 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 18 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 21 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 24 年 6 月 15 日から改定施行する。